

# 平成26年度当初予算編成の基本的な考え方

平成25年11月21日  
財 務 企 画 課

## 1 予算編成方針

### (1) 「福井新々元気宣言」の仕上げと県政重要課題への対応

- ・マニフェストの最終年度にあたり、4つのビジョンにおける目標達成および新たな政策的課題に対応する施策を着実に実行
- ・財源として政策推進枠予算42億円を活用  
(4年間の行政改革により、総額では予定を8億円上回る158億円を確保)

### (2) 26年4月からの消費税率の引上げに伴う対応

- ・歳出については、引上げに伴う経費の増(3%相当分)を適正に計上
- ・使用料・手数料については、原則として引き上げ(非課税項目を除く)
- ・国の景気対策等に関する情報収集に努め、必要に応じ追加措置を実施

## 2 シーリングの設定

### (1) 経常的経費(標準外経費)および政策的経費については、事業の見直しや財源確保を進めるためマイナスシーリングを設定

- |                |        |
|----------------|--------|
| ① 経常的経費(標準経費)  | 100%以内 |
| ② 経常的経費(標準外経費) | 90%以内  |
| ③ 政策的経費        | 90%以内  |

### (2) 公共事業については、道路・河川等の防災対策や適切な維持管理を進めるため前年度予算額と同額となるシーリング(100%)を設定

- |        |        |
|--------|--------|
| ① 公共事業 | 100%以内 |
|--------|--------|

## 3 スケジュール

### 11月～ 政策議論

- ・県政の重要な課題や中長期的な社会構造の変化に対応する政策形成を議論

### 12月下旬 知事事業ヒア

- ・26年度当初予算の主要事業を議論

### 1月下旬～ 知事査定